

大学院薬学研究科入試の変更について

令和 2（2020）年度実施の変更点

新型コロナウイルス対策による、TOEIC 等の試験の中止を受け、令和 2（2020）年度に実施する大学院入試に限り、英語の試験内容を次の通り変更します。募集要項は 5 月上旬までに公表します。

1 博士前期課程

■変更前

選抜方法

- ・推薦・特別推薦入試

審査は志願理由書、口頭試問、TOEIC 等の公式スコア、成績証明書、面接試験を総合し行う。上記の試験で筆記試験免除となったものは、一般選抜試験の筆記試験を免除する。

- ・一般選抜

審査は筆記試験、TOEIC 等の公式スコア、面接試験を総合して行う

筆記試験：化学系、物理系、生物系から計 9 科目（それぞれの系で自然科学基礎 2 科目、薬科学基礎 1 科目）を出題する。受験生は任意の 3 科目を選択して解答する。

参考：募集要項抜粋

TOEIC 等の公式スコアについて

平成 30（2018）年 4 月 1 日以降に受験した TOEIC(Listening& Reading TEST)、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT または IELTS (academic module) の公式スコア（TOEIC なら TOEIC 公開テストの Listening& Reading TEST の公式スコアの原本(韓国 TOEIC のホームページからダウンロードし印刷された成績表は不可。)、TOEFL なら Examinee's Score Report（受験者用控えスコア票）、IELTS なら Test report form（IELTS スコア公式成績証明書）の原本（コピーは不可）を、米国 ETS から本学（Nagoya City University-Entrance Examination Division DI コード：B212）へ出願期日までに到着するよう、送付依頼をしてください。出願期間前に本学あてに届いた成績表も受付可とします。ただし出願を取りやめた場合であっても、成績表の返却は行いません。

英語試験は必ず出願期間に成績が提出できる回を受験してください。

*なお、各々、次に示す点数相当以上の英語力を有することが望まれます。

ただし、この点数は出願資格とするものではありません。

TOEIC 600 点、TOEFL-PBT 503 点、TOEFL-iBT 62 点、IELTS 4.8 点

*提出された公式スコアは返還しません。

*薬学研究科が定める計算式により換算して外国語（英語）の得点を決定し、合否判定の資料とします。なお、複数のスコアが提出された場合は、換算の結果最も高い得点を採用します。

■変更後

選抜方法

- ・推薦・特別推薦入試、一般選抜

TOEIC 等の公式スコアの提出に代え、英語の筆記試験により学力を確認します

- ・推薦：審査は志願理由書、口頭試問、英語試験（筆記）、成績証明書、面接試験を総合し行う。

上記の試験で筆記試験免除となったものは、一般選抜試験の筆記試験、英語試験（筆記）を免除する。筆記試験免除とならなかったものは、一般選抜試験（筆記試験、英語試験（筆記）、面接試験のすべて）を行う。

- ・一般選抜

審査は筆記試験、英語試験（筆記）、面接試験を総合して行う

筆記試験：化学系、物理系、生物系から計9科目（それぞれの系で自然科学基礎2科目、薬科学基礎1科目）を出題する。受験生は任意の3科目を選択して解答する。

2 博士後期課程、博士課程

■変更前

選抜方法

入学者の選抜は、修士論文要旨等、成績証明書、TOEIC等の公式スコア、試験及び面接の結果を総合して行います。

■変更後

・TOEICについて、5月24日の試験が実施されなかった場合は、専門試験で英語の学力を確認します。2021年2月に実施する第二回目の試験についても今後の状況により変更する可能性があります。

選抜方法

入学者の選抜は、修士論文要旨等、成績証明書、試験（専門科目・英語）及び面接の結果を総合して行います。